



しろやま



城山地区文化祭・農業祭

令和7年11月1日(土)・2日(日)
会場：城山地区市民センター
主催：城山地区文化祭・農業祭実行委員会

1日(土)は、eスポーツ体験会を開催し、50名を超える親子連れや高齢者が来場して、対戦ゲーム、リズムゲーム、スポーツ系など7種類のゲームを体験しました。

2日(日)は、模擬店、ホールアトラクション、野外アトラクションなど様々なイベントが開催されました。2日間を通して作品展も開催され、多くの来場者に地区の文化祭・農業祭を味わってもらいました。また、2日とも城山中学校の生徒がボランティアとして活躍してくれました。



▲ eスポーツ体験会



▲ 城山中学校吹奏楽部の演奏



▲ 作品展



▲ 農産物販売



▲ ホールアトラクション



▲ わら細工づくり



▲ 模擬店



第70回 城山地区体育祭

主催：城山地区体育祭実行委員会

令和7年10月12日（日）城山中学校校庭で、11自治会10チームが参加し、城山地区体育祭が開催されました。小さなお子さんから高齢者の方まで、地域の方々が力を合わせて楽しそうに競技に取り組んでいました。どのチームも力の差がほとんどなく、途中、順位も次々と入れ変わりました。本年度の結果は、優勝が荒針チーム、準優勝が田野チーム、第3位が田下チームでした。



▲ 台風の目



▲ つなひき



▲ 紅白玉入れ



▲ 表彰式



eスポーツ体験会

城山地区老人クラブ連合会主催による「eスポーツ体験会」が、各クラブ23名の参加者を得て、城山地区市民センターで開催されました。当日は宇都宮大学の学生さん、城山中学校の生徒さんがボランティアとして、懇切・丁寧に支援してくれました。

内容としては、「太鼓の達人」と「スイッチ スポーツ」のボーリングを行いました。最初は不安気だった皆さんも徐々に慣れてきて、太鼓で満点を出したり、ボーリングでストライクやスパアを出したりと成長が見られ、和気あいの体験会になりました。最後に代表4名を選抜し、トーナメント戦を行い、体験会は有意義のうちにお開きとなりました。

これからも「eスポーツ」がもっと盛んになるよう努力してまいります。

城山地区老人クラブ連合会 会長
石田 和男

令和7年8月22日(金)



城山地区民生委員・児童委員協議会

民生委員・児童委員・主任児童員は、地域における相談・支援のボランティアです。こんなことで困っているときは、お気軽にご相談ください。

子どもに関すること ● 妊娠、子育て、いじめ、虐待について

高齢者に関すること ● 一人暮らしで不安なこと、介護について

障がい児・障がい者に関すること ● 外出支援、障がい者手帳の交付について

その他生活全般に関すること ● 健康、医療、福祉サービス、生活費について

適切なサービスの提供が図られるよう関係機関との間に立って「つなぎ役」になります。

《私たちは、厚生労働大臣に委嘱されて活動しています。守秘義務がありますので、あなたの秘密は必ず守ります。》

城山地区民生委員・児童委員協議会 (令和7年12月1日現在)

No.	役職名	氏名	担当区域
1	会長	長岡 孝之	古賀志自治会
2	副会長	石下 智子	西駒生自治会、坂本自治会西部
3	副会長	大古 美夫	野尻自治会北部
4	会計	大野 恵子	上駒生自治会
5	会計	菊地 陸夫	田野自治会、天王原自治会
6	幹事	渡辺 孝子	荒針自治会第1・第2・第3ブロック
7	幹事	半田 幸子	瓦作自治会、坂本自治会東部
8	監査	中沼 妙子	大谷自治会
9	監査	横松 陽子	上飯田自治会、金沢自治会、羽下自治会
10	委員	手塚 良次	戸室自治会、荒針自治会第4・第5ブロック
11	委員	近嵐 京子	東駒生自治会第5ブロック(北)
12	委員	御堂 明美	野尻自治会南部

No.	役職名	氏名	担当区域
13	委員	倉松 美貴子	東駒生自治会第5ブロック(南)
14	委員	飯島 美智子	西の宮1丁目
15	委員	坂田 亨也	東駒生自治会第3ブロック
16	委員	芝崎 陽一	上・中・下福岡自治会
17	委員	石田 洋子	東駒生自治会第2ブロック
18	委員	矢野 利夫	長坂自治会、下飯田自治会
19	委員	荒川 博行	南駒生自治会、東駒生自治会の一部
20	委員	阿佐美 ハツイ	城西ニュータウン自治会
21	委員	柴崎 健一郎	西の宮2丁目
22	委員	鈴木 徹	田下自治会
23	委員	大森 則男	主任児童員(城山地区中央部、西部)
24	委員	斉藤 晋弘	主任児童員(城山地区東部)

委員に連絡したい方は、市民センターまでお問い合わせください。TEL 028-652-4794

救急・救命講習会

8月24日(日)城山地区市民センターで、婦人防火クラブ主催の救急・救命講習会を会員・一般参加あわせて21名で開催しました。

宇都宮西消防署城山分署の京極分署長より救急処置の説明を受け、隊員の古澤さん、郡司さんの手ほどきでAEDを使っての心肺蘇生法を実施しました。次にLIVE119を体験しました。スマートフォンのカメラ機能を使い映像通報を送る一連の手順を、2人1組で教わりました。また、講習会中は救急出動要請で不在だった救急隊の石下さん、松田さん、大塚さんも出先から直行くださり、救急について一言いただきました。お忙しい中、城山分署の皆様、ご協力ありがとうございました。

参加された皆さんからは「参加して良かった」「また参加したい」「次回は周りに声かけする」等の感想がありました。朝から暑い中、参加者の皆様もお疲れ様でした。

婦人防火クラブ 会長
小林 恵子



よみがえれ大谷

よみがえれ大谷エコプロジェクト実行委員会主催の「よみがえれ大谷」が、令和7年8月2日（土）午前7時から開催されました。早朝にもかかわらず91名の参加者が多気山参道に集い、参道の除草、アジサイ剪定や追肥作業などの活動を行いました。本年度も小学生の参加があり、暑い中での活動を頑張ってくれました。

アジサイの咲く季節にはまた、美しい花が地元や観光客の皆様の目を楽しませてくれることでしょう。

ご参加いただいたボランティアの皆様、大変お疲れさまでした。



城山再発見

令和7年8月22日（金） 大谷コネク
城山中学校地域協議会・城山生涯学習センター共催

今回「城山再発見」に参加し、日ごろ生活している城山地区の歴史的意義を改めて感じることができました。大谷石産業の発展に伴い、運搬が大きな課題となり、滞貨解消をめぐる業者がしのぎを削ったことや、輸送網の独占をめぐる攻防が繰り返されたことを、昔の写真や古地図をもとに学ぶことができ、とても興味深く感じました。

大谷石の輸送網は、宇都宮軌道を中心に整備され、軍事需要や都市建設に応えるだけでなく、大谷石の価値を高め、販路を広げる重要な役割を果たしました。また、大谷から鶴田駅に伸びていた引き込み線や、材木町からの人車軌道など、今も市内に残る歴史の足跡から、城山地区が宇都宮の経済発展や街づくりに大きな影響を与えたことを知り、この地に暮らすことへの誇りを覚えました。

さらに、材木町や大谷の人車軌道の駅跡を実際に訪れると、歴史が現在の城山地区の礎となっていることを実感しました。その中で、城山地区や宇都宮についてもっと知りたいという思いが強まりました。加えて、現在計画されているLRTの鹿沼延伸も、過去の歴史の流れを受け継いでいるのではないかと感じ、大谷の果たした役割の大きさを改めて考えさせられました。

最後に、このような学びの機会を与えてくださった城山中学校地域協議会の皆様、そして多くの資料を準備し、わかりやすくお話しくださった大塚先生に、心より感謝申し上げます。

城山中学校 教諭
八木 圭一



◀ 明治22年(1899)渋沢栄一を囲んで大谷で撮影された写真や、日記を通して、渋沢栄一と大谷とのつながりについて学びました

清掃事業協力者として 感謝状が贈呈されました

市では、日頃より地域の清掃奉仕活動など、地域の美化やリサイクルの推進に貢献し、他の模範となっている個人・団体を対象に表彰しており、このたび、上駒生自治会婦人部に感謝状が贈呈されました。

上駒生自治会婦人部は、結成後60年以上が経過し、これまで15年以上にわたり、公民館敷地内の清掃活動や敷地内の緑化に取り組んでおり、その功績が認められました。

11月11日(火)に市役所で感謝状贈呈式が行われ、上駒生自治会婦人部を含め、市内では15の個人・団体に感謝状が贈られました。



編集・発行

城山地区コミュニティ協議会

〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5
宇都宮市城山地区市民センター内
TEL・FAX 028-652-5570